

第10回 Alan Lefor 教授セミナー

Carefully listen to Prof. Lefor and ask a lot

本セミナーは、グローバルな立場から医学生・若手医師にエールを送るために毎年実施しています。今回は、米国ハーバード大学及びマサチューセッツ総合病院（MGH）に留学し、帰国後はがん研究センターで活躍中の永田浩一先生をお招きしました。永田先生は、帰国後に多数の多施設共同研究を手掛け、top journalで論文発表している「大腸CT検査の本邦第一人者」です。Lefor教授は、米国と日本の医療を医師及び患者の立場から経験した「独自の視点」から、本邦における医療の問題点を鋭く抉（えぐ）ります。二人のお話は、医学生・医師以外にも興味深いものになるはずで、職種を超えた多くの方々の聴講をお願い申し上げます。



日時

平成30年11月30日（金）18時00分～19時45分

場所

福島県立医科大学会津医療センター 3階講義室

Opening Remarks 棟方 充 先生

福島県立医科大学 会津医療センター 副センター長・病院長

18時00分～18時40分

海外留学は楽しい！

ハーバード・MGHを通して見た世界

国立がん研究センター 検診研究部

研究室長 永田 浩一 先生

座長

福島県立医科大学会津医療センター

小腸大腸肛門科

根本大樹 先生

18時45分～19時45分

Differences in Practice
between US and Japan

自治医科大学消化器・一般外科

教授 アラン レフォー 先生

座長

福島県立医科大学会津医療センター

循環器内科教授・副院長

鶴谷善夫 先生

Closing Remarks 大谷 晃司 先生

福島県立医科大学 医療人・育成支援センター長

講演会終了後に、懇親会（学生無料）を予定しています。

福島医大（光が丘）からの参加希望者は、臨床医学教育研修部までご連絡ください。

【問合せ先】 福島県立医科大学会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座

Tel.0242-75-2100 Fax0242-75-2568

秘書 五十嵐・鈴木（内線1313図書室）